



 **気分の切り替えに読書がおすすめ
新たな気持ちで3学期を迎えよう**

新年明けましておめでとうございます。まだお正月気分が抜けない人は、読書をしてみましょう。短時間の読書でも集中することで気持ちが落ち着き、やる気スイッチが入ります。

1,2年生のみなさんは、1月に社会科見学があります。1年生が行く東京、2年生の鎌倉に関する本をそれぞれ教員室前に展示しましたので、手にとって読んでみてください。

**冬休み前の貸し出しの返却期日は
2023年1月16日(金)です**



忘れずに返却してニャン!

1月のおすすめ本展示

「お正月の新番組や映画に関する本を読んでみよう」

年明けはテレビの新番組や新作映画が目白押し! 1月の図書館では、映画やテレビドラマに関する原作本や関連本を展示しています。図書委員や3年生が描いてくれた素敵なポップからも本の魅力が伝わります。読みたい本に迷ったら、ポップを参考にしてみてください。

年明け初の図書館おみくじもやってみてニャン!



12月テーマ

「日本の古典文学を楽しもう」



百人一首や枕草子など、授業でなじみの深い作品を中心に、古典文学に関する本をご紹介します。当時の暮らしや流行、恋愛事情などをマンガや読みやすい文章で紹介する本も展示しています。教科書には載っていない古典文学の魅力が見つかるかも!



ペラ読のススメ



本は全部読まなくても良いんです。とりあえず開いて、気になるフレーズを見つけよう!

ペラ読おすすめ本<分類番号312・た>

『目の見えない白鳥さんと

アートを見に行く』田中孝幸・著

「全盲の美術鑑賞者」白鳥建司さんと現代アートや仏像を鑑賞すると、これまで見えなかった世界が現れる。視覚の不思議、アートの意味、生きること、軽やかで明るい文章で美術館巡りの追体験を楽しみながら、社会や自分を見つめ直すことができる一冊です。

ペラ読おすすめ本<分類番号837・お>

『社会人として必要な経済と政治のことが5時間でざっと学べる』池上彰・著

「キャッシュレス」「アジア経済」「憲法改正」など世の中にあふれる経済と政治の情報を正しく読み解くため「必要最低限のポイント」を大人気ジャーナリスト・池上彰さんがやさしく解説。イラスト図を使いながら分かりやすくまとめられた一冊です。